



玉島っ子だより

第10号 令和8年7月16日

文責：校長 森田 祐香

【学校教育目標】 **たくましく まごころいっぱい しっかり考え まなびあう子どもの育成**

実りある1学期を振り返って

明日、7月17日（金）は、1学期の終業式です。子どもたちは1学期の締めくくりを迎えようとしています。

4月、新しい学年や複式の組み換えで少し緊張していた表情を見せていた子どもたちも、今では様々な活動に意欲的に取り組む姿が見られるようになりました。学習はもちろん、運動や学校行事、係活動や委員会活動など、一人一人が自分の力を発揮し、大きく成長した1学期となりました。

これから始まる夏休みは、子どもたちにとって学校では得られない貴重な体験ができる期間です。家族との時間を大切にしながら、読書や自由研究、地域の行事への参加など、自分の興味や関心を広げる機会にしてほしいと思います。また、規則正しい生活を心がけ、健康で安全な毎日を過ごせるよう、ご家庭でもお声かけをお願いいたします。

特に、暑さが厳しい時期となりますので、熱中症対策や水の事故、交通事故には十分注意し、インターネット・SNSの利用についても、ご家庭でルールを確認していただければ幸いです。

2学期には、子どもたちが一回り成長した姿で元気に登校してくれることを、職員一同楽しみにしています。



地域への感謝を込めて ～大村神社掃除～

7月9日（木）、大村神社の清掃活動を全校児童で行いました。地域の皆様に見守られながら学校生活を送っていることへの感謝の気持ちを込め、掃除の時間を活用して取り組みました。

子どもたちは、ほうきを手に境内に落ちている落ち葉を丁寧に掃き集め、縦割り班メンバーと協力しながら黙々と作業を進めました。はじめは少しずつだった落ち葉も、力を合わせることで次第に大きな山となり、境内はきれいになっていきました。

大村神社は、子どもたちにとって身近な存在であり、地域の歴史や文化を感じられる大切な場所です。清掃活動を通して、自分たちが暮らすふるさと玉島を大切にしようという気持ちや、地域への感謝の心を育むことにつながったと思います。また、自分たちの力で地域をきれいにする喜びや達成感を味わう貴重な機会にもなりました。

これからも地域とのつながりを大切にしながら、「ふるさと玉島を誇りに思う子ども」の育成を目指して、さまざまな教育活動に取り組んでまいります。



3～6年生が、ブラッシング指導を受けました！

7月13日（月）、3～6年生児童を対象に、ブラッシング指導を実施しました。今年も、学校歯科医である松尾歯科の先生と歯科衛生士2名を講師としてお迎えし、3・4年生と5・6年生に分かれて、それぞれ1時間ずつ丁寧にご指導いただきました。

指導では、虫歯や歯肉炎について学んだ後、カラーテスターを使って磨き残しの箇所を確認しました。鏡を見ながら自分の歯の状態を確認することで、普段の歯磨きを見直すよい機会となりました。歯ブラシの持ち方や動かし方、磨き残しがしやすい場所をとて分かりやすく教えていただき、1本1本の歯を意識しながらブラッシングを行いました。児童は真剣な表情で話を聞き、教えていただいたことを実践しながら、正しい歯磨きの方法を学ぶことができました。今回の学びを生かし、食後や就寝前の丁寧な歯磨きを習慣にしてほしいと思います。

ご多用の中、ご指導いただいた松尾歯科の先生、歯科衛生士の皆様、ありがとうございました。



全校児童が、着衣泳を実施しました！

7月16日（木）、水泳学習のまとめとして、全校児童が着衣泳を実施しました。玉島地区にお住まいで消防署にお勤めの3名の方を講師としてお迎えし、万が一、水の事故に遭遇したときに自分の命を守るための大切な知識や技能についてご指導いただきました。

児童は、服を着たまま水に入ると体が重く感じたり、思うように動けなかったりすることを実際に体験し、水着で泳ぐ時との違いを実感しました。また、慌てて泳ごうとするのではなく、落ち着いて浮いて救助を待つことの大切さや、ペットボトルなど身近なものを活用して体を浮かせる方法についても学びました。

どの児童も講師の方々の話を真剣に聞き、一つ一つの活動に意欲的に取り組んでいました。夏休みは川や海、プールなどで水に親しむ機会が増える季節です。今回学んだことを生かすとともに、危険な場所には近づかないことや、子どもだけで水辺へ行かないことなど、安全な行動を心がけてほしいと思います。ご家庭でも、水の事故防止について話し合う機会としていただければ幸いです。

ご多用の中、ご指導いただいた3名の講師の皆様、ありがとうございました。

